



“写真で見る” 2018年 活動報告

2018年のキーワードは『遊び環境の保障とこども参画の推進で拓く地域の未来』

50年後の北海道の未来に向けて

1. 遊び環境の保障とこども参画の推進で拓く地域の未来
2. 社会資本から文化資本へ北海道命名150年を契機に
3. 地方議会からの日本創生一草の根民主主義の実践

この3つの大きな方向性をもって、活動してきました。

そして、9月6日の胆振東部大震災後のブラックアウト、大規模停電を体験して以降は、被災地支援と災害に強いまちづくりの実践も重点として活動してきました。

北海道議会議員 広田まゆみ、2018年活動報告

こどもの遊びと参画の保障が拓く地域の未来

● 年 次 2018年 2017年 2016年
● 主 題 遊び環境の保障、こども参画の推進
● 主 眼 地 元 白石区、札幌市、北海道
● 主 眼 地 外 札幌市、北海道、日本全国
● 主 眼 地 内 札幌市、北海道、日本全国
● 主 眼 地 外 札幌市、北海道、日本全国
● 主 眼 地 内 札幌市、北海道、日本全国

毎年、政経セミナーでその年のキーワードを皆さんと共有することにしています。

2018 政経セミナー（札幌市）

1. 遊び環境の保障と こども参画の推進で拓く地域の未来

道議会にて公開学習会を、2017年から重ねてきました。「自然保育」「自然環境」「こども参画」などがキーワード。

その勉強会のつながりから、5月には東川



町で「森のようちえんだいせつネットワーク」主催の勉強会が開催されました。これからも地域の実践者を応援し、政策のスタートが多くの人にとって身近なものになるよう取り組みを続けます。



3. 地方議会からの日本創生 ～草の根民主主義の実践～

《全道・全国の仲間とつながって》
北川正恭元三重県知事が呼びかけた「ローカルマニフェスト推進連盟」に1期目から参加。2000件以上の応募となった日本最大の政策コンテストとなった「マニフェスト大賞」の副実行委員長を務め、帯広、札幌と北海道ブロック研修会を開催。先進的な議会改革の情報共有に努力し続けています。



《地元白石区でも》
国会だけが政治ではない～自治、草の根民主主義をキーワードに、5月中旬から7月末を集中月間に、それぞれの地域にあったテーマ（食と農、国際交流、白石の歴史、マンションでの支え合いなど）を選び、お話を実施しました。カフェなどの一角をおかりした相談サロンも、ほぼ毎月1回、白石区内のどこかで実施中です。



2. 社会資本から文化資本へ ～北海道命名150年を契機に～



今年は環境生活常任委員会で、百年記念施設（北海道博物館・開拓の村・百年記念塔）のこれからについて、3度（3/19、9/10、11/26）にわたり質問。

タウシュベツ橋梁をはじめ、道内の多くの文化資源の現状も見てきました。また、北海道の歴史、白石区の歴史などを学ぶ場に積極的に参加し、主催もしてきました。



地域資源を活用した息の長い被災地支援と災害に強いまちづくりを！

9月6日(木)午前3時7分ごろ、勇払郡厚真町を震源地とする地震が発生しました。災害は、その地域のもとも持っている課題が浮き彫りになる機会でもあります。特に被害の大きかった3町の地域リーダーと連携を取りながら支援を続けています。また、地元白石区でも大規模停電からの学び、気づきをもとに、独立型太陽光発電やSNSの講座など、減災のための情報提供を積極的にしていきます。災害の時に逃げ込める事務所づくりを目指します。

安平町/厚真町/むかわ町



9/9
9/14
子どもの遊び環境、ハスリップ、木育など、もともとある地域資源を活用した3町の支援に入りました。



白石区



商店街にある事務所の“強み”が、ささやかでも発揮できたのは嬉しいことでした。独立型太陽光発電の拠点の一つでも多く増やしていくための講座を、2ヶ所で開催しました。



◎ひろまる通信ご希望の方は
FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。
TEL:011-860-8666
FAX:011-860-8667



フェイスブックページも更新中です！
▼広田まゆみ
<https://www.facebook.com/mayumi.hirota.94>
▼北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所
<https://www.facebook.com/hiromarujimusyo>
Twitter やってます！@hirotamayumi